



青森県感染症発生情報 (2025年第24週)

I 第24週の発生動向 (2025/6/9~2025/6/15)

- 水痘については、三戸+八戸市保健所管内で**警報**が継続しています。また、上北保健所管内の定点当たり報告数が新たに**注意報レベル**となりました。一方、東津軽+青森市保健所管内の注意報は**解除**となりました。
- 伝染性紅斑については、三戸+八戸市保健所管内で**警報**が継続しています。一方、西北保健所管内の警報は**解除**となりました。
- 百日咳については、下北保健所管内を除く**5保健所管内**で患者が報告されており、特に中南保健所管内及び三戸+八戸市保健所管内の報告数が多くなっています。手洗い等の基本的な感染対策の徹底をお願いします。

※現在、国及び国立健康危機管理研究機構が警報・注意報の基準値について確認を進めているところですが、県の週報に記載する発生動向では、当面の間、従前の基準値を用いて注意喚起を行います。

II 第24週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

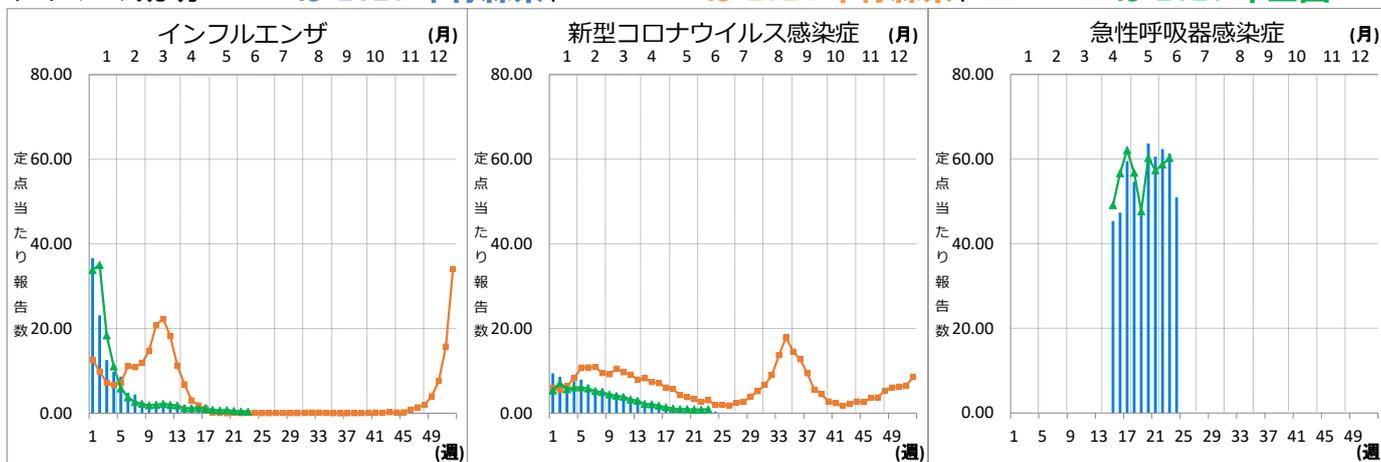
青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況TOPページをご覧ください。

■は警報、■は注意報。「空欄」：患者報告無し。

	東青 (東津軽+青森市保健所)		中南 (中南保健所)		三八 (三戸+八戸市保健所)		西北 (西北保健所)		上北 (上北保健所)		下北 (下北保健所)		青森県計		前週からの増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
急性呼吸器感染症	インフルエンザ				1	0.10			1	0.11	15	2.50	17	0.33	1	
	新型コロナウイルス感染症	3	0.27	2	0.20	2	0.20	5	0.83	1	0.11	5	0.83	18	0.35	-5
	急性呼吸器感染症	912	82.91	343	34.30	478	47.80	234	39.00	382	42.44	299	49.83	2648	50.92	-540
小児科	RSウイルス感染症			1	0.17			12	2.40			1	0.25	14	0.41	7
	咽頭結膜熱	3	0.50	2	0.33	4	0.57	1	0.20					10	0.29	-3
	A群溶血性レンガ球菌咽頭炎	1	0.17	3	0.50	21	3.00	11	2.20	1	0.17	3	0.75	40	1.18	-4
	感染性胃腸炎	21	3.50	21	3.50	31	4.43	18	3.60	4	0.67	2	0.50	97	2.85	-22
	水痘	2	0.33	2	0.33	14	2.00			7	1.17			25	0.74	-5
	手足口病															-1
	伝染性紅斑	1	0.17	4	0.67	17	2.43	2	0.40	1	0.17			25	0.74	-10
	突発性発しん	1	0.17	1	0.17	8	1.14	3	0.60	2	0.33			15	0.44	4
	ヘルパンギーナ															0
	流行性耳下腺炎	2	0.33	1	0.17									3	0.09	1
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	1	1.00											1	0.10	-1
基幹	感染性胃腸炎(ロウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															-2
	マイコプラズマ肺炎					1	1.00					3	3.00	4	0.67	-12
	無菌性髄膜炎									1	1.00			1	0.17	1

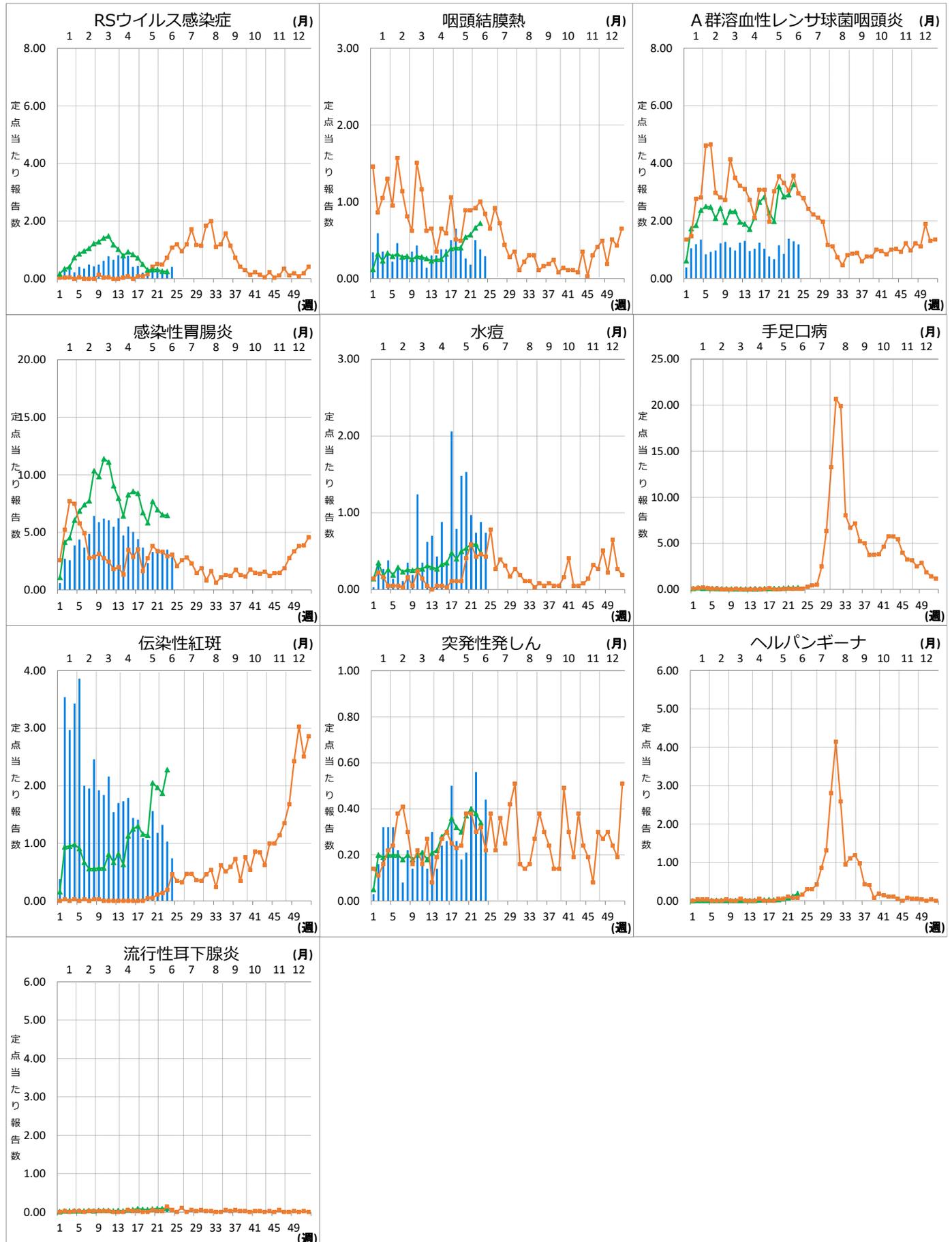
III 定点把握対象疾患週別推移 (急性呼吸器感染症定点) (2025年第24週、ただし全国は前週)

グラフの説明 は2025年青森県、 は2024年青森県、 は2025年全国



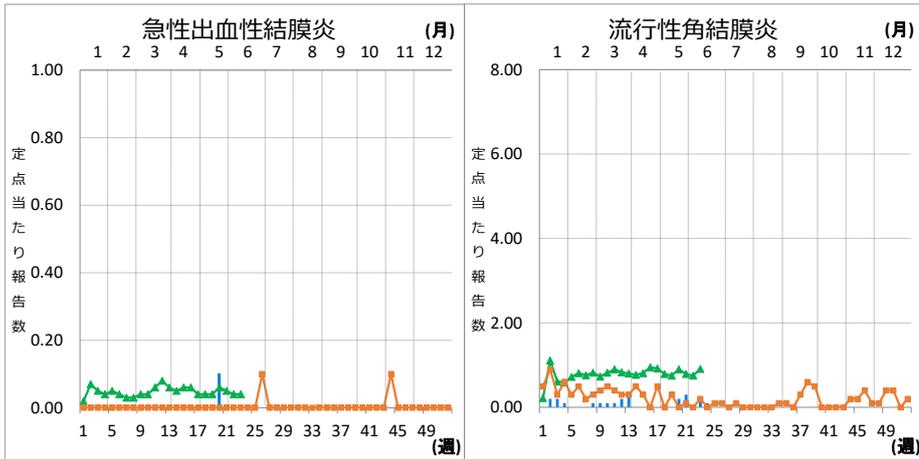
IV 定点把握対象疾患週別推移（小児科定点）（2025年第24週、ただし全国は前週）

グラフの説明 —は2025年青森県、■—■は2024年青森県、▲—▲は2025年全国



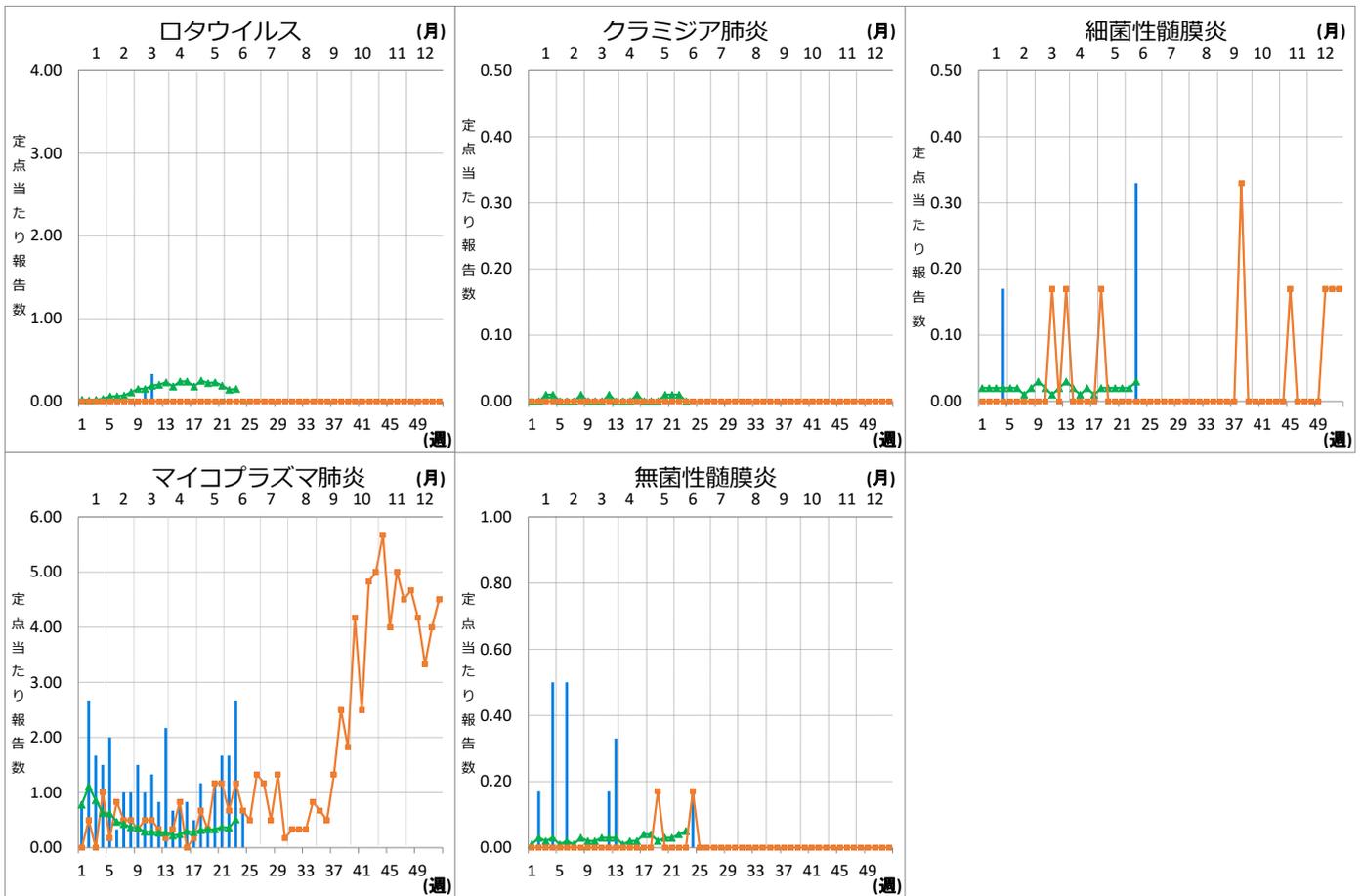
V 定点把握対象疾患週別推移（眼科定点）（2025年第24週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2025年青森県、 は2024年青森県、 は2025年全国



VI 定点把握対象疾患週別推移（基幹定点）（2025年第24週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2025年青森県、 は2024年青森県、 は2025年全国



Ⅶ 急性呼吸器感染症 (ARI) 病原体検出情報

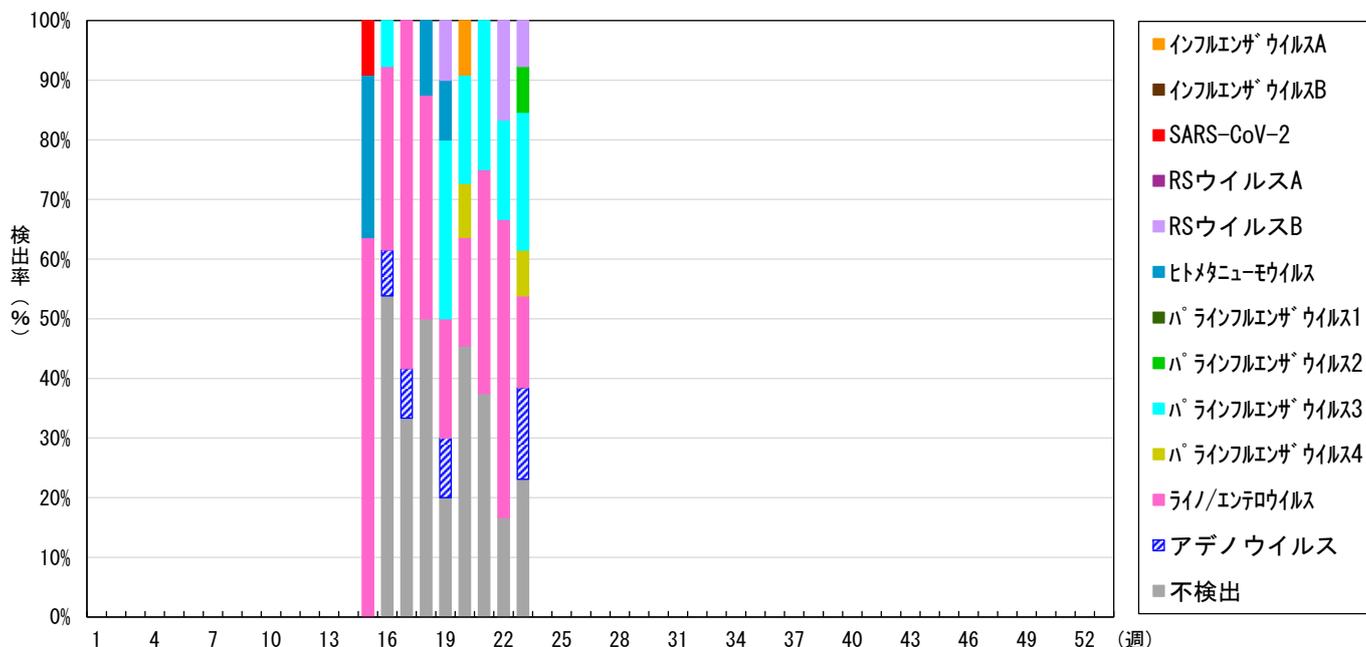
(1) 急性呼吸器感染症病原体定点からの提出検体数及び結果判明分 (2025 年第 17~24 週)

急性呼吸器感染症	2025年							
	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週
提出検体数	12	8	9	11	8	6	11	10
インフルエンザウイルスA	0	0	0	1	0	0	0	
インフルエンザウイルスB	0	0	0	0	0	0	0	
SARS-CoV-2	0	0	0	0	0	0	0	
RSウイルスA	0	0	0	0	0	0	0	
RSウイルスB	0	0	1	0	0	1	1	
ヒトメタニューモウイルス	0	1	1	0	0	0	0	
パラインフルエンザウイルス1	0	0	0	0	0	0	0	
パラインフルエンザウイルス2	0	0	0	0	0	0	1	
パラインフルエンザウイルス3	0	0	3	2	2	1	3	
パラインフルエンザウイルス4	0	0	0	1	0	0	1	
ライノ/エンテロウイルス	7	3	2	2	3	3	2	
アデノウイルス	1	0	1	0	0	0	2	
不検出	4	4	2	5	3	1	3	
検査待ち	0	0	0	0	0	0	1	10

※第19週に提出された検体のうち、ライノ/エンテロウイルス及びアデノウイルスが検出されたものが1検体ありました。

※第23週に提出された検体のうち、RSウイルスB、ヒトパラインフルエンザウイルス3及びアデノウイルスが重複して検出されたものが1検体、ヒトパラインフルエンザウイルス3及びアデノウイルスが重複して検出されたものが1検体ありました。

(2) 検出された病原体の週別推移 (2025 年第 15 週~)



Ⅷ 全数把握対象疾患発生状況（第 24 週）

- ・結核（二類感染症）：上北 1 人 (2025 年計： 50 人)
- ・つつが虫病(四類感染症)：上北 2 人 (2025 年計： 9 人)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症(五類感染症)：中南 1 人 (2025 年計： 13 人)
- ・梅毒(五類感染症)：青森市 1 人 (2025 年計： 10 人)
- ・百日咳(五類感染症)
：青森市 4 人、中南 9 人、三戸 1 人、八戸市 7 人、西北 1 人、上北 1 人 (2025 年計： 448 人)

Ⅸ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2025 年第 21 週～2025 年第 24 週）

週	東青 (東津軽保健所+ 青森市保健所)	中南 (中南保健所)	三八 (三戸保健所+ 八戸市保健所)	西北 (西北保健所)	上北 (上北保健所)	下北 (下北保健所)
21	結核1人 つつが虫病2人	侵襲性肺炎球菌感 染症1人 百日咳11人	結核1人 つつが虫病1人 百日咳22人	結核1人 百日咳3人	百日咳1人	百日咳1人
22	結核3人 梅毒1人	百日咳10人	結核1人 百日咳7人			
23	百日咳5人	百日咳13人	結核1人 E型肝炎1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人 百日咳15人	百日咳1人	結核2人 百日咳2人	
24	梅毒1人 百日咳4人	侵襲性肺炎球菌感 染症1人 百日咳9人	百日咳8人	百日咳1人	結核1人 つつが虫病2人 百日咳1人	

第 23 週に青森市保健所管内で百日咳の届出が 2 件、上北保健所管内で百日咳の届出が 1 件ありましたので追加しました。

X 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2025年第1週～第23週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	エムボックス
累積報告数	5737	3	24	684	13	3	255	64	10	1

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	オウム病	回帰熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ポツリヌス症
累積報告数	7	3	2	68	1	7	82	62	169	1

分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症
累積報告数	8	1	805	3	203	103	633	10	268	13

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトкокクス症
累積報告数	71	713	343	13	359	45	2096	276	6010	76

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	30	45	28553	6	135	4

青森県（2025年第1週～第24週までの累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	日本紅斑熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	50	5	1	9	1	4	1	6	1	1

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	百日咳
累積報告数	5	1	3	13	10	448

XI 病原体検出情報 ※（ ）内は、検査材料及び検体採取日

つつが虫病患者（血液、5/9）・・・*Orientia tsutsugamushi* (Karp型)：青森市1人

つつが虫病疑い患者（全血、痂皮、5/13）・・・*Orientia tsutsugamushi* (Karp型)：八戸市1人

XII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2025年第24週

報告週	施設種別	発症者数	管轄保健所
第24週	児童・婦人関係施設等	24	青森市保健所

2025年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月				7月	8月	9月	10月	11月	12月	計 (施設別)
		1-5週	6-9週	10-13週	14-17週	18-22週	23週	24週	25週	26週	27-31週	32-35週	36-39週	40-44週	45-48週	49-52週	
介護・老人福祉関係施設	件数	1	4	4	4	1	0	0									14
	発症者数	7	70	69	78	11	0	0									235
児童・婦人関係施設等	件数	4	10	8	7	1	0	1									31
	発症者数	74	228	136	128	25	0	24									615
障がい関係施設	件数	0	2	2	1	1	0	0									6
	発症者数	0	37	25	10	5	0	0									77
その他施設	件数	0	0	0	0	0	1	0									1
	発症者数	0	0	0	0	0	10	0									10
計(月別)	件数	5	16	14	12	3	2										52
	発症者数	81	335	230	216	41	34										937

感染症の窓

咽頭結膜熱

咽頭結膜熱は、発熱、喉の痛み、結膜炎を主な症状とする小児の急性ウイルス性感染症です。病原体は主にアデノウイルス3型ですが、他に4、7、11型なども本症を引き起こします。かつてはプール利用時の接触やタオルの貸し借り等で流行することがあったため、俗称として「プール熱」と呼ばれていました。近年ではプール利用における集団感染の報告は見られなくなっています。

発生は年間を通じて見られ、特に夏季に流行しますが、2023年の冬から2024年第11週までは、全国、青森県ともに定点当たり報告数の多い状況が見られました。2025年は、第14週から全国的に定点当たり報告数が増加傾向を示しており、青森県においても、第14週から定点当たり報告数が増加傾向を示し、第18週～第21週に減少傾向を示したものの、第22週に大きく増加しており、今後の発生動向に注意が必要です(図)。

アデノウイルスの感染経路は主に接触感染と飛沫感染です。特効薬はなく、対症療法が中心となります。また、有効なワクチンがないため、予防が大切です。タオルの共用は避け、基本的な感染予防対策を徹底し、症状が長引いたり、強く出た場合は早めに医師の診察を受けるようにしましょう。特に、アデノウイルスはアルコール消毒が無効であるため、流水による手洗いが重要です。

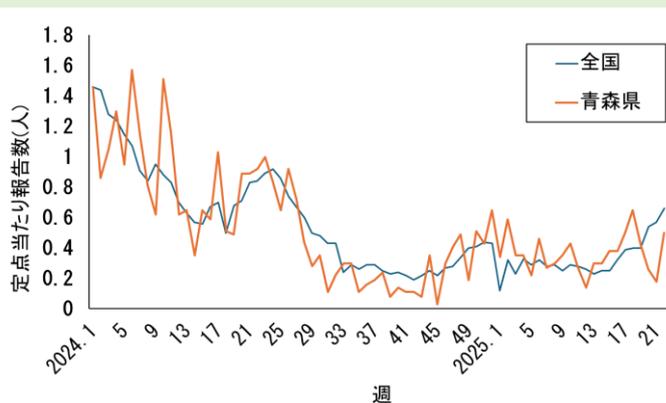


図 定点当たり報告数の推移
(2024年第1週～2025年第22週)

○詳しい情報はこちらをご覧ください。 [☞咽頭結膜熱について \(厚生労働省 HP\)](#)

